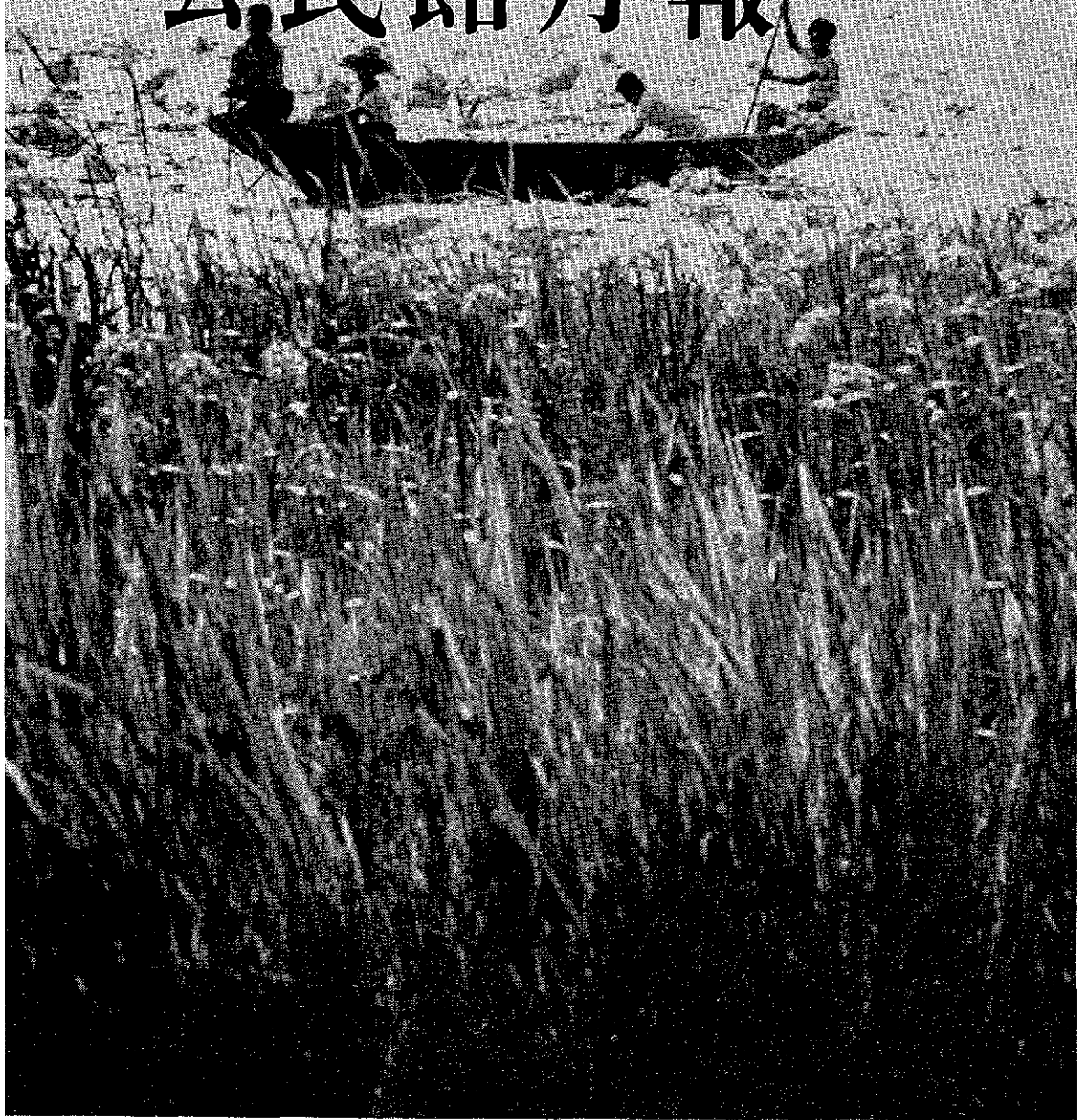


新潟県

公民館月報



(昭和33年3月18日第三種郵便物認可)

昭和42年7月号(通刊第173号)

発行所 新潟県公民館連合会
【新潟市学校町一・県庁本館社会教育課分室内】
【電話・(新潟)(23)5511 内線691】 【振替新潟
4094】

発行人 会長 吉津 勝栄
編集人 事務局長 本田 清

昭和42年7月15日発行(毎月1回15日発行)
【定価1部20円千共・年費240円】

水の季節

夏休み、子どもたちにとっ
て年一度のたのしい季節、水の
季節。だが水は、おどろかな表
情をたたきながら、底に白いキ
バをむいて静かに待っている。
水の事故は直接死につながる、
重傷傷といった山間はない。だ
からといって子どもたちを水か
ら遠ざけようという問題は
解決しない。必要なものは安全
な場所と、細心の注意、それら
をき指導者である。

(文・佐藤貞正) (写真・本紙)

歐 州 へ 公 民 館 職 員

九 月 中 旬 か ら 一 月 八 日 国 へ 派 遣

公民館職員を海外に派遣することは、関係者のかねてからの念願であったが、このほど全公連の努力がみのり、視察費の一部国庫補助を得る見通しがついたので、本年度はとりあえず5名ないし7名が派遣されることになった。文部省が派遣する社会教育関係者の海外視察は数年前より行なわれ、これまでは、婦人や青少年のリーダー等の派遣が多かったが、公民館職員の主体派遣ははじめてのことで成果が期待されている。視察計画は下記のとおりで、本県でも各都市公連に入選が依頼されているが7月25日現在5名が推選されてきた。

公民館関係者海外視察計画

1. 趣 旨

公民館には、地域の社会教育の中心施設として青少年教育、成人教育等の諸分野にわたる活動をつづけているが、変ぼうする現代社会の要求に即応するためには、より広い視野に立ちより高い識見をもつ職員によって運営されなければならない。このためには中央・地方において研修等の方途も講じられているが、さらに欧州各国の社会教育状況を視察し、視野を広めることが必要である。

しかも、わが国の公民館活動は、国連本部を通じて諸外国からも注目されているところであり、視察にあわせて各地における社会教育関係者と意見を交換することは相互の親善に貢献するところが少なくないものと認められる。

以上の趣旨から優秀なる公民館職員の海外視察団を派遣しようとするものである。

2. 時 期

昭和42年9月中旬～10月中旬(約4週間) 出発日時および旅程は別に定める。

3. 視 察 地

イタリア、スイス、フランス、西ドイツ、イギリス、

オランダ、デンマーク、スウェーデン等の各国における社会教育を中心とし、あわせて文化・産業等を視察見学する(細部は別に定める)

4. 視 察 員

- (1) 視察員は、公民館長および公民館主事を中心とし、一部に関係者を加えることがある。
- (2) 人員は5名ないし7名とし、本視察の趣旨に合し身体強健なる者につき都道府県公連の推選するものの中から選考する。
ただし、次の条件のいずれかに適合する者を優先的に選考する。
 - a. 常勤専任の館長および主事
 - b. 外国語(英・独・仏等)に相当の能力をもつ者
 - c. 公民館活動推進上とくに重要な地位にある者
- (3) 次に掲げる補助を受けず、全額自己負担で参加することを希望する者があるときは、選考のうえ全行程を共にすることを条件として、前号の定員外に加えることがある。
- (4) 都道府県公連は参加希望者を7月25日までに所掌の事項を具して全公連に推選し全公連は8月上旬に参加者を選考決定する。

5. 経 費

- (1) 派遣費概算

内訳	航空運賃(往復)	416,600円
	宿泊料(27泊)	347,600円
		69,000円
- (2) 他に現地における食事代、交通費、視察費、雑費として約10万円(1日約10ドル)を必要とする。
- (3) 出発までに旅券手続、予防注射、旅行傷害保険等に約5,000円と、打合および研修のための集合旅費2回程度を用意すること。
- (4) その他の出発までの準備研修等の費用は主催者が負担する。
- (5) 派遣費(航空運賃・宿泊料)の半額約20万円は、主催者が補助する。

民主主義と自由にあふれているか、みるに日本には、もはや「右ならえ」式の教育は育たないでしょうし、むしろ、ますます個人や結社、あるいは団体や組織等の個性が尊重される時代になって、それぞれにあざわしい花を咲かせるということになりそうです。だから、組織的な組織や運動はますます退潮し、逆に組織は小さくても、みずからのエネルギーをもつもののみが勝ち残るのではないかと思えます。だから、参加者の多寡よりも個性を尊重しようという方向もまちがってはいないと思えます。(K)

実 際の しょうさん

個性の尊重

ひとりの個性からみれば、公民館もすいぶん整備されたようですが、その整備のされ方が一様にお役所式で、魅力

に乏しいものになってきているようです。施設も一応基準以上、職員も一三名の専任を容れて、たまたまなんとなく活動しているという公民館があつたのではないかと思われます。だから、三類社会教育だとか一類公民館といわれるのでしようが、よく考えてみると、これもやむをえない一面があるようにも思えます。なせなら、「社会教育」なぞといつもののは「十類社会教育」といふものにはなりえないし、それが理想でもないか、いふにも思えるからです。

りある中の自由を見つけていくことが、く生きている人たちはたくさんいる。もっとも今の私には必要なのかも知れない。もう私に寛大、自由な生活なんて望まない、私は不当に取北者だったのかも知れない人生にはありませぬから自分の生きる道にではなく、心の中の逃避するところを求めてその生活の中へ突っ込みもろろんこれからだってやっぱりんで行けば良いのだ、いつも心の 獨りだろ、でももう負けはしないどこかにこの人間社会に反抗しようとはばかり考えていたが、何を自分の道を開拓しなくてはならぬの環境にもめげず、たくましく生きていく。

仕事

第二青級 山上 史

ハンマーを握って卓や幾帳らか
 窓をこめて打ちおろして
 早も幾年か
 ハンマーを握った手のひらに
 汗がじんじんで太陽の光に
 照らされて光線が目
 刺さる
 今までも見たこともな
 美しい種々様々の美しい
 色が目には
 喜びも悲しみも
 ハンマーにたたくて
 今日明日もハンマーを握る

和と信用

第二青級 清水 栄

人と人との間に「和」がある。そんな人、うと私はその人、しなら、それは幸福の火である。和を良く願う。しする。もしも、その「和」がな人を信用で、くなる人に「通り、いとしたら本当に不幸である。おある気がする「自ら信用される、互いに人間助け合い生きて行く上、力を怠っている人」と「誰からも信用されて良い人」とがある。その間「和」を作るのであり一番、と強く歌う人「限って信用される人」と人がお互いに信用しあう、努力を怠っているような気がすには信じ合える行ないを実行する。自分で信用されることをして、ごである、それによって初めて、おればそんな「幼稚」な言葉を強信用という美体が表在するのである。歌云わない気がするのであり、る。もしも、どちらかが片方だけを、を怠れば信用は実在しなくなるのである。

人間だけが「悪人だ」「非人間であらう」と自分は自分で肉親は肉だ」となんだかたともっとも親、人は人であり自分の志は自分しい理論を並べるようである。人、で発見し作り上げなければならな間關係はそんな甘いものではないのである。例えそれがどんなに「幼稚」であらうと仕方ないことし簡単にではない気がする。

少し話題が交わるが他人の悪口、を云ふ人も本当に困ったものであいのであらう。また頭がどんなに少いのであろう。また頭がどんなに、場を踏見でなければ家の待めなにか「口で云う人である。志がごとく云ったり、人の作品を強いの理それ「知っていなけれ自分の作品がごとく見せたがったば」「知らなければ」その中に生り本当に笑いたくなる程である。き通せるものでない同情なき誰真に自分を理解し、人を理解し、もできるものであって不当の助けよと努力している人、決して人、は自信を裏付けただけのものを知に眼見せるような感じになり与え、た人でなければならぬのでは、ない、かざらうともせぬよう、でないでしょうか。人生のいきるに、ある。私はそんな人に逢うことが、かなが思っ通りに行きつてありま、ど一生かかってもなれ、こない、う……。

お金の力

白藤学級 川崎 明子

いまや、お金の力は偉大なもの、当な人を議員さん選んだり、皆である。幸福も悲しみも、みんなんな汗ながして働いたお金を、お金と云うものが世間を動かして、たった一人の人が、使った、いのだ。

お金をとればなんでも手に入、す。またお金のために兄弟の縁を、るし、大勢の人間を動かすことも、切った話も現実にあります。これ、簡単にできる時代になっているのは、本当に悲しむべきです。ひなものであつたので催促すること、です。その反面お金によって不適、かつつわくわく、善けは、の、も、で、ま、す。兄はある品物と権、

話ですがこれまでに色々な選挙が、ありました。先ず買収が行なわ、れなかつた時はありません。で、その時から四十年位たつた、た。国恩の生活を支配する国会議、員、の選挙である。選挙がひどく、たまま、いまもどうして、も、う、ひ、つ、つ、例え兄弟は他人のは、き、あ、り、ま、す。全、く、悲、し、い、こ、と、で、は、い、で、し、よ、う、か、

少年展」のパネルを貸し出し

青少年は健康に伸びてほしい。だがあまりにも問題が多い。いったいどこに問題があるのだろうか。そういうことをみんなで考えよう。県と青少年育成新潟県民会議でパネルを作成し、新潟市を皮切りに青少年展を準備しました。

パネルは現在県内各地を巡回中ですが左記により貸し出しを行なっています。

一、パネルの規格 タテ九〇cm ヨコ九〇cm

二、パネルの枚数 健全育成三十八枚 社会問題十八枚 計五十六枚

三、パネルの内容 各市町村青少年対策、主眼説に解説詩が、つ、て、お、り、ま、す。

四、貸し出し料 無料

五、運搬料 借受者負担

問合せ 一〇〇cm×一〇〇cm×六cm程度の木箱四箱

な開閉日時の設定は県青少年対策室と連絡をとって行なっています。

連絡先 県庁(三)五五二 一内線 三二二三四 青少年対策室連絡調査係

昭和42年度

こどもを水から守る運動

こどもの水による事故はいぜんとして多発の状況にありますので、42年度においても引き続き県民運動としてこの運動を強力に展開し、家庭、学校、関係機関、団体等による地域ぐるみの総合的な防止対策を推進し、県民あわせてこどもの水死事故の防止を期することになりましたので下記事項をご留意のうえ実施のあがるよう万全の措置を講ぜられたことを願います。

—新潟県—

記

1. 県の実施事項

県は、「県の実施方針」に基づき、新潟県青少年総合対策本部が主体となり本運動の総合的推進にあたる。

なおこの運動の実施にあたって、重点強調月間の実施事項及び運動推進のための具体的な事項については、そのつど関係機関と協議のうえ通知する。

2. 市町村の実施事項

(1) 市町村は、その地域におけるこの運動の主体となり、水死事故防止対策協議会を開催して具体的な実施計画を定め、その実施にあたること。

(2) 市町村は、実施計画の円滑な推進をはかるため、必要な予算措置を講じ、水死事故防止対策の実施について万全を期すること。

3. 家庭、学校、関係機関、団体等の実施事項

(1) 児童福祉、教育、警察等の関係機関は、常に相互の連絡を密にし、本運動の推進につとめること。

(2) 町内会、部落会、婦人会、青年団、PTA等においてはあけて本運動に参加し、家庭への関心を高めるとともに、地域全体の理解と協力を求め家庭周辺の危険箇所に対する防護措置の徹底をはかるようにつとめること。

(3) 児童委員、少年補導委員、少年補導協助力員、青少年福祉推進員、青年団等は、積極的に本運動に協力し、児童に対する水死事故防止指導の徹底をはかること。

(4) 家庭の日には、親と子が水の事故防止についての話し合いを行なって、水に対する正しい認識と、しつけを徹底すること。

とくに幼児のある家庭においては、常に家庭周辺の危険箇所を宗検し、必要な防護措置の徹底をはかること。

ひとりごと

青年大会について 青年大会は、県民運動として農村の若者から農村の若者まで、県民の心を一つにする大切な行事である。...

I C B M

指導を受けに行っている。お前も逃離したいんじゃないか。逃離もしたくないよ。そこは後退する事なり。柔道二段か。はいはい、婦人学級や、家庭教育学級などはいないな。人が集らんて困るというところは少ない。時も一人もあつてきかないな。これに勝つては、ゴーストタウンでぼろぼろになる。まあおぼろぼろな得が、そういつてはいいはずだ。乳つた人たちが多し、話を聞いてと密の流れる里。なんぞとばあつたな。

匿名仮面

運審委は飾りものか 公民館運営審議会は、飾りものになってはいないだろうか。報告説明と、それについての審議程度では、本質に審問してはならない。

公民館運営審議会は、飾りものになってはいないだろうか。報告説明と、それについての審議程度では、本質に審問してはならない。...

おかげ八日の人たちから「おかしな話」といわれる。ところが、館長や主事の場合では、それなりのいひがある。...

談話室



「物」と「人」

高橋 友二郎

近頃公民館の活動について各方面より種々異なる意見が寄せられてきているように思われる。この関心が高まってきていることは喜ばしい。ここに物の面において強得ればすくなくとも表現するが、人の言から社会へ異動を命ぜられま

か。良き人によって物を有効に使つてもらひます。

未知の世界へ精進

岩崎 吉衛

このたび糸魚川市消防団長に転任を命ぜられました。糸魚川公民館長拝命以来五年二月の間公私ともに格別の敬慕が懸念に精進いたす覚悟でありま

一生の仕事と思つていたが

滝沢 秀一

このたび十数年勤務した社会教なりつつあつて、新年度の構想をあれこれがいた矢先、先づけにいささかとさつこいを感じますが、新し

(越路町公民館長)

これまでみな生活に忙しかつた。このなかつた非力を恥入るばかりでございませうが、今後とも、住民としての社会教育活動、地域の文化発掘と創造のためささやかな仕事につづき、それを生かしてい

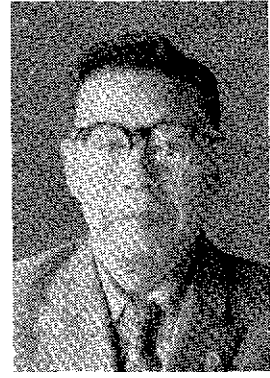
(前津田町公民館主事)

新任よろしく

金子 邦彦

このたび思いもよらず新井市公民館長の席をにがすことになりました。生来微力非才ながら、意欲勉強して責を尽したと願つていますが、全く初めの頃見

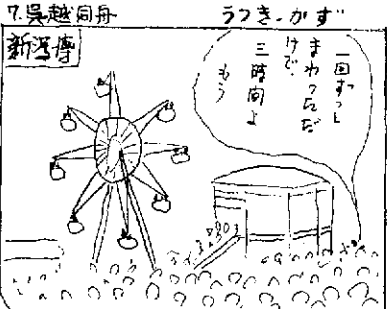
ごんには館長さん



北浦水原町公民館長 岩野 信太郎氏

七十三万平方メートルの敷地つて笑顔のやさしいおじいちゃんに三千平方メートルの建物がたんといた感じ。飄々としていつている。選挙数はなんと二十人よつにみえるが、常に公民館

あまのいやく



それだけに管理がたいへんで、嫌いなのは、自慢することである。しかし、管理だけに「自己」宣伝と酒。そんな閑

りあつては、

(水原町公民館主事 石川 秀雄氏)

